



寄り添い 伸ばす

荒川区立原中学校

学校だより

10月号

令和5年10月2日

荒川区立原中学校

校長 水井 雅史

【 どうして世の中には、きまり(ルール)があるの? 】

副校長 谷口 賢

日常生活には支障がないので普段はかけてはいませんが、私は大事なある場面の時には必ずメガネをかけています。それは、バスケットボールの試合の審判をする時です(還暦=60歳を過ぎて、もう完全に引退したので過去の話になりますが…)。40歳を過ぎてからだんだんと視力が低下して遠くがぼんやりと見えるようになり、50歳を過ぎると老眼のためかすぐにはピントが合わず…という感じです。でも、コートの上の選手はみんな真剣です。笛が吹けないことで、ルールにのっとって正当なプレイをしている選手が不利になってしまったり、悪質なプレイで選手にけがをさせたりすることがあってはいけません。最後にボールを触ったのはどちらの選手なのか、不正な(ずるい)手を使ってはいないか、ピボットフット(軸足)がずれていないか、などをはっきりと見極めるためにメガネをかけることにしたのです。とは言ってもミス・ジャッジをすることもあります。が、「ダメなものダメ」という姿勢を貫かないと、判定がぶれて選手の皆さんに相当な迷惑をかけてしまいます。



バスケットボールに「トラベリング」というルールがあることは、誰でもご存じでしょう。ボールを保持したまま2歩を越えて歩いてはいけない、というルールです。「何で2歩なんだよ。3歩ぐらい歩いてもいいじゃないか。」という選手が自分のチームに一人でもいたとしたら…その選手がボールを持つたびに「ピーッ! トラベリング! 相手ボール!」じゃ、味方はたまったものではありません。「じゃあ、私たちももっと歩いちゃえ。」コート上のみんながみんな、ボールを持って歩き出したら…それは、もうバスケットボールではありませんね。ルールがあるからこそ、その競技はスポーツとして美しく成り立ち、心から楽しく、一生懸命にやる喜びを感じ、「もっと上手になりたい。強くなりたい。勝ちたい。」と真剣になれるのです。「きまりを守れない人には、バスケットボールをする資格はない!」私が顧問の時に、自分のチームの選手によく言った言葉です。

さて、社会つまり世の中にはいろいろなルールやきまりがあります。学校も一つの社会ですから、当然きまりがあります。では、なぜきまりがあり、きまりを守らなければいけないのでしょうか。きまりを守るの意味って、皆さんは深く考えたことがありますか?

私は、お互いにきまりを守ることは、人と人の信頼関係の基盤だと思うのです。友達との、先生との、親との、学校との、地域との信頼関係づくりには、「お互いにきまりを守る」ことが絶対に必要なのです。(信頼していた友達に約束を破られてしまった経験がある人には、このことがよく分かると思います。)いろいろな考えや意見があると思います。ぜひこの機会に、原中生の皆さん一人一人が、「きまりを守るの意味」について考えてみてくれたら、と期待しています。

連合体育大会(9月22日)

総合4位

9月22日(金)に、江戸川区陸上競技場で荒川区中学校連合体育大会が行われました。雨が心配でしたが、開会式が始まるころには止み、みんなを応援してくれるかのように日が差し込むときもありました。



競技では、全ての選手が夏休み前半からの練習の成果を発揮すべく大会に臨み、練習以上の結果を出せた生徒も多かったです。バトンパスでは練習の成果を十分に発揮し、どの学年もスムーズに次走者へとつなげることができました。また、3年生を中心に応援も一生懸命に取り組む原中生の姿をたくさん見ることができました。最後の最後まであきらめない生徒の頑張りパワーと感動をもらいました。たくさん応援ありがとうございました。





かまどでほうとう作り



最後は全員が一つに



山頂からの見晴らし



地元の土で陶芸体験



おいしいジュース作り



リニアセンター



1年清里移動教室(9月11日~13日)

1日目は班ごとにほうとう作り。おかわり6杯の人もいるほど、残さず美味しくいただきました。宿舎ではレク大会で大いに盛り上がり、学年全体の親睦を深めました。2日目は入笠山登山。元気な声掛け、歌声を響かせながら山頂へ。360°パノラマの見事な景色に達成感を味わい、事後アンケートの1番楽しかったことの1位は「登山」でした。陶芸体験や3日目のぶどうジュース作り体験も楽しく取り組み、時速500kmのリニア走行も運良く見学できました。

中学校で初めての宿泊行事。スローガンの通り、「さらなる一步を踏み出そう」と、集団生活の課題を日に日に改善する姿が見られ、団結力を高め、学びのある3日間となりました。

10月行事予定

月	曜	行事	時程
1	日	都民の日	
2	月	全校朝礼(尾久地区「中学生の主張」発表) 各種委員会	B6
3	火	中央委員会 (中学生防災対策会議)	
4	水	荒教研	B6
5	木	文化祭特別時間割始	B6
6	金	英語検定	
7	土		
8	日		
9	月	スポーツの日	
10	火	教育実習(始)	B6
11	水	合唱コンリハ① 基礎補充教室 職員会議	
12	木		B6
13	金		B6
14	土	尾久地区「中学生の主張」発表会(アクト21)	
15	日		
16	月	生徒朝礼 安全指導 舞台の部リハ①	B6
17	火	舞台の部リハ②	B6
18	水	合唱コンリハ②	
19	木	秋季歯科検診	B6
20	金	文化祭前日準備	
21	土	文化祭(給食あり) 教育実習(終)	
22	日		★3年は ↓ B5
23	月	振替休業日	
24	火	朝礼(英語スピーチ) 三者面談(3年)	B6★
25	水	三者面談(3年)	B5
26	木	区連合英語発表会 三者面談(3年)	B6★
27	金	三者面談(3年)	B6★
28	土		
29	日		
30	月	朝礼(表彰) 三者面談(3年)	B6★
31	火	避難訓練	

学校公開週間

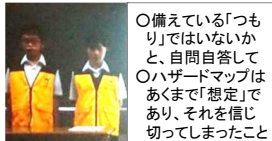
生徒会役員選挙(9月15日)

立候補者、応援弁士は7月からこの日のために準備をしてきました。立会演説会では、全校生徒が真剣に参加し、投票も無事に終わることができました。これからの原中を引っ張って行ってほしいと思います。荒川区選挙管理委員会の方々にも資材や選挙の進め方などご協力いただき、深く学ぶ機会になりました。



被災地訪問報告(8月25日・9月25日)

8月25日、防災部による被災地訪問報告会がゆいの森あらかわで行われました。「私達も頑張ります!けれど、大人の皆さんの力が必要なのです。一緒に、本当の意味での防災活動をしていきましょう!」という力強い言葉で締めくくられ、大人たちも改めて考えさせられる発表でした。その発表を踏まえ、報告会の内容を2人で協力して原中生向けに編集して、9月25日に朝礼で報告を行いました。人前で発表することが得意ではないと言っていた2人でしたが、何度も練習をし、堂々と発表していた姿に成長を感じました。



〇備えている「つもり」ではないかと、自問自答して〇ハザードマップはあくまで「想定」であり、それを信じ切ってしまったこと

◆文化祭テーマ決定!
繋げよう 原中魂
共に創ろう 私達の色

21日の本番に向けて、練習や準備が進んでいます。

◎ホームページに、学校だよりを掲載しています。ぜひご覧ください。